

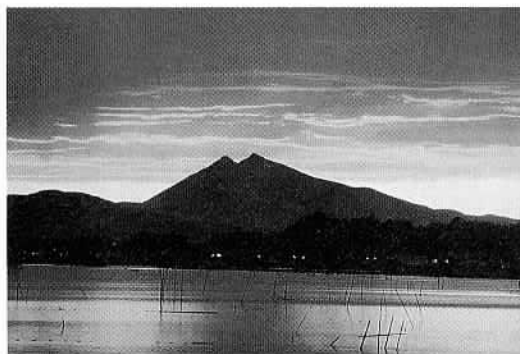


勢ぞろい！新成人
879名が20歳の旅立ち

1月15日、石岡市民会館において成人式が行われました。平成3年の新成人は、879名。式典では、成人者意見発表（藤井俊行さん・羽生明美さん）や成人代表謝辞（佐藤忠就さん・太田由美子さん）があり、会場は若い熱気で包まれていました。

🌸🌸🌸 2月15日号 目次 🌸🌸🌸

市民記者レポート「老いる日を見つめて」	2 P
消防表彰者一覧	3 P
写真で綴るいしおか回想録	4 P
石岡ACマラソン	5 P
ネットワーク	6 P
まちのできごと	8 P



▲石岡の風景④霞ヶ浦と筑波山

市民記者
レポート

地方福祉の充実を考える

市民記者 江元たか子

老いる日を見つめて



▲玉里村にある老人ホーム晴風園を訪問した兵崎地区の兵和老人会の方々。

パーティ開催中の
老人ホームを訪問

在宅福祉を目玉とする国の「高齢者保健福祉推進十カ年戦略」が平成二年にスタートしました。在宅福祉元年の年

末も押し詰まった十二月二十一日、機会を得て訪れた晴風園の風景はいろんなことを私に考えさせてくれました。風

は少し冷たいものの、やわらかな陽ざしがいそいそと一日、園では十二月の誕生会・クリスマス会・忘年会を兼ねたパーティが開催されていました。

消毒液の混じった生活臭とはちよつと違う空気が、私を満たして、そこだけは性急な世の中から反発するように緩やかで静かな時が流れているようです。

「こんにちは」という挨拶に、「こんにちは」と応じてくれる人。ベッドの上でただじつと天井を見上げたままの人、廊下を杖をついて渡る人、車椅子の人などさまざまなお年寄りに出会いました。

パーティの行われている会

福祉ボランティアが大活躍！

石岡ボランティアの皆さんが、職員の方々に交じって甲斐甲斐しくお世話をしています。

毎週火曜日に食事や入浴・排泄、身の回りの介助をなさって喜ばれているというお話でした。

そして、毎月お誕生会に晴風園を訪問されている兵和老

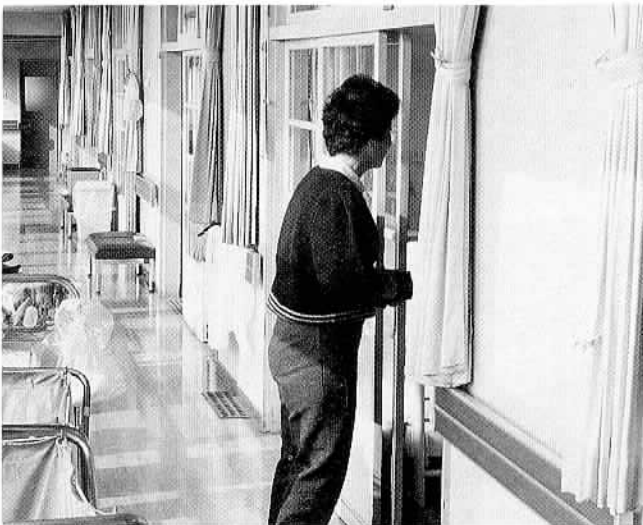
場をのぞいてみました。ホウレン草のおひたし、トリの唐揚げ、お刺身などが並べられて、十二月のお誕生日を迎えられた十三人のお年寄り、胸に紅白のお祝いのリボンを付けてうれしそうです。

同じ時の流れの中に同じ世代の年を重ねながら、表情も行動も余りにも違うお年寄りが、お互いにどういう思いでいらっしやるのかと、私は複雑な思いにとらわれました。

健やかなる
日々を

私たちは確実に年を取ります。少なからずいつか人様の手を借りなければ生きられない時がきます。どんなに人に迷惑をかけたくないと思ってもそうなる日が来るのを認識しなければならぬと思います。だから石岡ボランテ

イアの方や兵和老人会の方のように、今自分が元気である間に少しでも人の世話ができたなら、自分がそうなったときにくらかは心の負担が軽くなるのかも知れません。定員百二十名の満員状態にあっても、入園を希望する在宅の方がまだまだたくさんいらっしゃいます。



▲誰もが、いつか来る“老いる日”を考える必要があります。

人の身になって考えることがこんなに容易に、しかもこんなに辛い場合があることも、私は胸の塞がる思いで知ることができました。でも、晴風園のお年寄りが、いろいろな行事に囲まれて共に生活さ

れているのを少しでも目にすることができて良かったと思いました。そして、私はまず気付くことから始めなければならぬ気持ちで一杯になりました。それと同時に、私たちは健やかに老いる努力も忘れ

ふるさと散歩道 ⑨7

大塚氏墓所の五輪塔

国府五丁目の北向観音堂のすぐ左手にある参道を奥へ進むと、右側に平福寺の本堂が見えます。曹洞宗の春林山平福寺は、常陸大塚良望を開基と伝えられる歴史あるお寺です。

その本堂の南側に人間の背丈ほどの立派な五輪塔が十二基立ち並んでいます。五輪塔はとも呼ばれるこの墓石

は、五つの異なった石が積み重なっている塔です。上から空輪・風輪・火輪・水輪・地輪、万物を構成する五大（空風火水地）が表現されています。この五輪塔の下に眠るのは一体誰なのでしょう。

『新編常陸国誌』に次のような一節があります。

「大塚氏の墳墓は府中の平福寺にあり、十二代皆五輪塔



▲中世の歴史を刻む平福寺の大塚氏の墓

中世の石岡に君臨した大塚氏。そのルーツをさかのぼっていくと、桓武平氏の総帥である『高望王』へたどりつきます。寛平元年（八八九）、東国へ進出した高望王こと平高望の長男が、平国香であり、その甥に平将門がいます。

中世の歴史が漂う平福寺の境内には、高さ三メートル二十センチの巨大な『大塚氏遺墟の碑』が立っていました。

●石岡市長表彰
◎永年勤続十年功労章 齋藤重喜、惣野代泰一、福田勝夫、川島裕行、鈴木清、高栖克友、山内浩二、浅野孝夫、宮本秀和、浜野篤夫、田口保雄、土佐努
◎永年勤続二十年功労章 池田守、小貫治、広瀬紀一、平沢之信、太田隆之、田上次男、額賀傳
◎永年勤続三十年功労章 浅田村貞雄

●茨城県知事表彰
◎永年勤続二十年功労章 嶋田慎太郎、広瀬紀一、高野義輝、海老沢建一、中村満夫、縫島憲夫、直井幾久雄、柴崎幸男、太田隆之、惣野代光平、山田恭、田上次男、額賀傳
◎永年勤続三十年功労章 田中信夫
◎永年勤続四十年功労章 田村貞雄



▲1月10日、出初式に行われた表彰式

平成三年 消防表彰者

を置いて考えるなら、子供は親に育てられた愛や恩をどんなにしても親に返すことができないから、また自分が子供を産み育てることによって、その愛と恩を返していくものなのかも知れません。そうし

て、人間の歴史は続いているのだと思うのです。様々な問題のからみ合う老人福祉・ゴールドプランの二年目にあたる平成三年は、市町村、地元が本気になって行政も住民も共に参加する取り

組みがますます大切に、そして必要になってくるのではないのでしょうか。地方の文化度までが表面にでてくる地方福祉の充実を私も市民の一人としてしっかり支えてゆきたいと思っています。

●茨城県消防協会長表彰
◎優良分団 第五分団
◎優良団員 池田守
◎優良職員 渡辺克之、額賀傳
●消防協会県南北部連絡会長表彰
◎功労章 比賀貞夫、福田弘
●日本消防協会会長表彰
◎功績章 倉橋直太郎、田中信夫、木暮亘
◎精進章 川津安正
◎勤続章 塚本泰司
●消防庁長官表彰
◎永年勤続功労章 矢口幸次郎、塚本泰司
●消防長特別表彰 大枝清志、渡辺克之、関一男
●日本消防協会会長表彰
◎天皇陛下御即位記念特別表彰 浅野守男、塚本泰司、倉橋直太郎、親子三代（幕内康一、善兵衛、良一）

●石岡市長表彰（自衛消防隊）染谷地区、大砂・村上地区、半の木地区、田島・茨城地区、宮部地区、東田中地区、仲丸地区、小井戸地区、東大橋地区（順不同・敬称略）

写真で綴る

いしか回想録 51



▲石岡駅で出征兵を送る人たち

●勇壮な出陣と無言の帰還
戦争の悲惨さは、いつの時代も共通です。
昭和十六年十二月八日に始まった太平洋戦争
は、多くの若者を軍服に包み戦場へ出陣させま

した。出征の時は勇壮で華々しく、多くの人が力強い激励で送り出しました。石岡でも駅前
に家族や町の有志、軍関係者が集い、盛大な見送り式が度々行われました。
幟や旗を持つ人々の表情は、勇ましく
覇気に満ちています。
しかし、二年ほどして、
ぼちぼちと帰還が始まりました。それ

は、無言の帰還、英霊の帰国と呼ばれる寂しげな光景。若者は「お国」のために戦い、白い布に包まれた四角い箱に
姿を変えて、遺族に抱えられて
います。無言の行進は、駅から八間道路を経て、石小の
葬儀会場へと続きました。

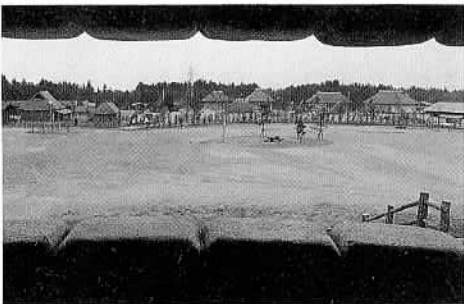


▲昭和16年を過ぎると英霊の帰還が相次ぐようになりました。

巨大獅子頭二月中旬オープン



「石岡のおまつり」の獅子頭をかたどった高さ十メートル（台座からの高さは十四メートル）の日本一の巨大獅子頭が、龍神山麓の風土記の丘に二月中旬オープンします。
◎入口＝展示コーナー
◎二階＝口の部分から外が展望できます。
◎三階＝展示ルーム
詳しくは市役所商工観光課へ。
☎23-1111内線171



▲日本一の巨大獅子頭の口から見た常陸風土記の丘の風景。

ヤング・インタビュー

ひまわり談話室 83

●桜井真弓(32)総社1-5

週五回ピアノを子供たちに教えている真弓さんは、仙台市出身のヤングミセス。主婦とピアノ教師、そして一市民として多方面で活躍中です。
今熱中していることは？
「一年ぐらい前から、火曜サロンに出席しています。石岡青年会議所が主催しているこのサロンは、様々な人と接することができ、勉強の場です。年齢・職業・性別を越えて、人生観や社会のことなど色々々と教えられるます。すばらしい講師に恵まれ、誰でも参加できます。毎回参加者は、二十名ぐらい。特に女性の方が増えてほしいと思っています。
ピアノの方は、自宅以外に井関・出島村方面へ出張しています。子供たちは純粋で、発想がユニークです」
趣味・特技については？
「たくさんあります。一つはドライブで、愛車ゴルフで海へ行くのが好きです。
スキーは仙台ですいぶんしましたが、ここ三年間はやっ



ていません。美術館巡りも好きで、笠間日動美術館・県立美術館、東京の美術館などあちこちと歩きました。
映画は、水戸・つくば・東京とこれもあちこちです。最近ではリチャード・ギアの「ブリティ・ウーマン」が中々よかったです。現代のシンデレラ物語といえるものです。編み物は、セーターを作り過ぎタンスに入らなくなっていました。読書は、阿刀田高

・片岡義男・草柳大蔵などを読んでいます」
石岡については？
「現在の印象では、市民会館が機能していないで、非常に残念です。仙台市は、色々な文化施設があって不自由しませんでした。石岡市は文化の面で不満です。歴史を生かした文化のまちに発展してほしいと思います」

石岡ACマラソン 511名が参加

一月十五日、第二十七回石岡AC(アスレチッククラブ)マラソン大会が、柏原工業団地内コースで行われました。今回は、前回は二百名上回る五百十一名が参加。声援に応え、選手も頑張りました。結果は、次の通りです。

(敬称略)

一月十五日、第二十七回石岡AC(アスレチッククラブ)

マラソン大会が、柏原工業団地内コースで行われました。

今回は、前回は二百名上回る

五百十一名が参加。声援に応え、選手も頑張りました。

結果は、次の通りです。

(敬称略)

【小学五・六年男子の部】

一位 大槻 昌宏(府中小)

二位 浅野 芳之(三村小)

三位 森 博昭(三村小)

【小学校・六年女子の部】

一位 石橋 美利(東小)

二位 石塚 美香子(南小)

三位 能倉 加奈(東小)

【中学一年男子の部】

一位 柴 賢治(出島南中)

二位 米栖 隆史(友部中)

三位 熊谷 勉(美野里中)

【中学一年女子の部】

一位 白井 祐子(美野里中)

二位 山崎真理子(美野里中)

三位 石川 咲子(大島中)

【中学二年男子の部】

一位 田中 真史(友部中)

二位 加藤 竜路(美野里中)

三位 桑島 友己(友部中)

【中学二年女子の部】

一位 生天目 友香(岩間中)

二位 高橋 亜希子(大島中)

三位 柴沼 映美(岩間中)

【中学三年男子の部】

一位 橋本 健一(美野里中)

【中学三年女子の部】

一位 押野由美子(千代田中)

【高校男子の部】

一位 初島 正人(石岡一高)

二位 誉田 雅丈(石岡一高)

三位 長野 隆行(湖北高)

【高校女子の部】

一位 立花 知子(石岡二高)

二位 笹目 映美(石岡二高)

三位 赤松由美子(石岡二高)

【一般男子34歳以下の部】

一位 小沼 友次(日立土浦)

二位 大塚 融(日立建機)

三位 中村 力夫(日立土浦)

【一般男子49歳以下の部】

一位 下工垣孝行(日立建機)

二位 鶴丸 安雄(牛久市)

三位 小松崎 市郎(佳睦友会)

【一般男子50歳以下の部】

一位 山口 功(土浦市)

二位 河野 司(美野里町)

三位 綿貫 亮(金陽社)

【一般女子の部】

一位 金山佐司子(石岡市)

二位 鶴丸むつ子(牛久市)

三位 浅野アヤ子(石岡市)

スポーツ少年団剣道大会 市村誠也君が優勝



十日市運動公園体育館で行われ、二百十六名が参加しました。

結果は、次の通りです。

()内は、剣友会の略です。

(敬称略)

【三年生以下の部】

一位 市村 誠也(東)

二位 飯田 瑞由(岡川少年)

三位 木暮 真人(青柳道場)

高塚 晴彦(岡川少年)

【四年生の部】

一位 木村 哲郎(東)

二位 星 佳孝(東)

三位 東条 繁尋(石岡)

松塚 準(府中)

【五年生の部】

一位 菅井 洋平(東)

二位 越智 公章(東)

三位 折本 満(東)

村上 千絵(東)

【六年生の部】

一年 中島 忠(東)

二年 鈴木健太郎(東)

三年 大塚 篤史(南)

村上 泰道(東)

違法駐車のパナルティが重くなりました ＝道路交通法の一部が改正＝

1. 放置駐車のパナルティが重くなりました

違反内容	罰金額	罰金			減点数
		大型車他	普通車	自二原付	
駐停車禁止場所の違反(10＃)	15万円以下	25,000円(15,000)	18,000円(12,000)	10,000円(7,000)	3点(2点)
駐車禁止場所の違反(10＃)	15万円以下	21,000円(12,000)	15,000円(10,000)	9,000円(6,000)	2点(1点)

※()内は、放置駐車違反でない駐車違反のパナルティ。

※放置駐車違反とは、運転者が車両を離れて直ちに運転することができない状態にある駐車違反をいいます。

2. 車両の使用も放置駐車違反を防止する義務があります。

車両の使用(団体・事業所など)は、駐車場所の確保をし駐車違反を防止するよう努めなければならないこととなりました。自動車の使用者やその管理者などは、放置駐車違反を命令したり認めたりしてはなりません。これに違反した場合は、パナルティがあります。

3. 石岡市内の駐車違反取締の重点路線

- 県道石岡停車場線(八間道路)＝大形屋前からカギヤ前まで
- 国道355線＝幸町交差点から正上内交差点前まで

(～守木町通り～中町通り～香丸通り～)

詳しくは、石岡警察署交通課へ。 ☎(26)2111内線321

▶ヨイ・ドンノフレッシュコギヤルが走ります。



情報

ネットワーク

市役所	☎231111
市民会館	☎225187
図書館	☎241507
府中地区公民館	☎241530
東地区公民館	☎266503
城南地区公民館	☎263341
福祉会館	☎222940
テレホンサービス	☎233333
運動公園体育館	☎267210
常陸風土記の丘	☎233888

3/17石岡ボランティア

の祭典にご協力を

社会福祉協議会では、石岡ボランティアの祭典の一日ボランティアとチャリティーバザー用品を募集しています。

ボランティアの祭典をお手伝いくださる一日ボランティア。気軽に応募ください。

また、チャリティーバザーを計画しています。バザー用品(日用雑貨品、食料品、衣類、など)として提供していただければ幸いです。

ご協力をお待ちしています。

「石岡ボランティアの祭典」

☆期日 3月17日

☆場所 福祉会館

「一日ボランティアとバザー用品募集」

☆受付期日

2月15日～3月7日

☆受付場所 福祉会館

※問い合わせは、社会福祉協議会(福祉会館内)へ。

☎(22) 2411

健康教室が開かれます

■日時 2月25日

午後1時30分～3時

■場所 石岡商工会議所

■演題 「肺がんの話」

講師・藤井茂樹 先生

■講演のあと、保健婦による健康相談・血圧測定を行います。

■入場無料

※詳しくは、石岡メデイカルセンターへ。

☎(24) 1386



家庭教育講演会

を開きます。

■演題 「豊かな社会の家庭教育」

育は
■講師 安達喜美子 茨城大
学助教

■日時 2月28日

午後2時20分～4時

■場所 東地区公民館

■入場無料

※詳しくは、市教育委員会社会教育係へ。

☎(23) 1111内線421

アトピー性皮膚炎講演会

■日時 2月16日

午前10時～11時30分

◎場所 石岡保健所大会議室

◎演題 「アレルギー・アトピー性皮膚炎について」

講師・柴崎正修 筑波大学

講師

※詳しくは、石岡保健所へ。

☎(24) 1335

2/22税の無料相談

2月22日は、税理士記念日です。各税理士事務所では、当日に限り無料税務相談を行います。お気軽にご相談ください。

さい。

市民混声合唱団演奏会



第2回石岡市民混声合唱定期演奏会が開かれます。ご来場をお待ちしています。

★日時 3月3日 午後2時開演

★場所 市民会館大ホール

★入場料 300円

★演奏曲目 ビバルディ「グローリア」、大中恩「心の詩」、源田俊一郎偏曲「ふるさとの四季」、ほか
※石岡市民混声合唱団では、団員を募集しています。会費は、月2,000円。練習は、月3～4回。練習会場は、つくば銀行会議室・府中地区公民館など。
※詳しくは、☎(22) 3802 渡辺へお問い合わせください。

※詳しくは、関東信越税理士会土浦支部へ。

☎(24) 1575

2/28まで相続登記

の無料相談

2月1日から28日までは、「相続登記はお済みですか月間」です。各司法書士事務所では、2月28日まで相続登記に関する無料相談を行っています。ご利用ください。

※詳しくは、茨城司法書士会へ。

☎0292(25) 0111

無料交通事故相談

◆日時 月曜日・金曜日

石岡メデイカルセンター窓口で受け付けています。子宮がん・乳がん施設検診は、3月中お休みさせていただきます。平成3年度は、4月1日

※詳しくは、茨城いのちの電話事務局へ。
☎0298(52) 8505

いのちの電話
相談員募集

※詳しくは、石岡メデイカルセンターへ。
☎(24) 1386

子宮がん・乳がん施設検診
3月はお休みします

石岡メデイカルセンター窓

口で受け付けています。子宮がん・乳がん施設検診は、3月

中お休みさせていただきます。平成3年度は、4月1日

※詳しくは、茨城いのちの電話事務局へ。

☎0298(52) 8505

■募集人数 30名

■20歳以上60歳以下の方ならどなたでも応募できます。

■締め切り 2月20日

※詳しくは、茨城いのちの電話事務局へ。

☎0298(52) 8505

県学寮男子入寮生募集

募集人員 40名

◇場所 取手市新町2丁目5番36号(常磐線取手駅西口下車徒歩3分)

◇寮費(月額)

(1人室) 1万2千円

(2人室) 8千円

◇宿費、敷金、入寮費用は別

◇受付期間

2月18日～3月15日

※詳しくは、(財)茨城県学生寮協会へ。

(水戸市三の丸1-5-38)
☎0292(21)8111
内線5113

県政モニター募集

◎仕事の内容

(1)県政について、自由な意見・要望の報告。

(2)アンケートへの回答。

(3)モニター会議への出席。

(4)施設見学会への参加。
毎月県の資料が届きます。

◎任期 1年(4月～翌年3月)

◎募集人員 32名

◎応募資格

・県内にお住まいの20歳以上の方。

・常勤の公務員、地方公共団体の職員でない方。

・国、県、市の他のモニターになっていない方。

◎「県政モニター申込書」は市役所秘書課にあります。

※詳しくは、市役所市民相談室へ。

土浦産業技術専門学院 一次募集

一次募集

県立土浦産業技術専門学院では、NC機械科、電子機器科、ファクション産業科の二次募集をしています。

◆募集する科

☎(23) 1111内線190

NC機械科 20名
電子機器科 19名
ファクション産業科 18名

◆受け付け 2月28日まで
◆選考日 3月4日まで
の毎月曜日

※詳しくは、県立土浦産業技術専門学院へ。(土浦市大字中村西根50-179)
☎0298(41)3551

国民年金保険料は所得控除の対象です

“確定申告の際は忘れなく”

国民年金の保険料は、「社会保険料控除」として所得控除の対象になります。確定申告のときは、忘れなく手続きをしてください。

(所得金額-所得控除)×税率=税額
控除対象になる保険料は、平成2年1月から12月までに納めた保険料です。なお、過去の未納分保険料を納めたり、免除期間を追納した場合は、その分も控除できます。

※詳しくは、市役所国民年金係へ。

☎(23) 1111内線137

贈与税の申告は3/15までに

贈与税の申告は、2月1日から3月15日までです。贈与税は、個人からもらった現金、預貯金、土地、家屋などの合計額が、1年間に60万円を超えた部分にかかります。

※詳しくは、土浦税務署へ。

☎0298(22)1100

市長杯剣道大会参加者募集

◆日時 3月24日 午前9時開会

◆場所 市運動公園体育館

◆参加できるのは、市内にお住まいの方または勤務している方。
(高校生・学生を除きます)

◆参加料 1チーム1,500円
(個人戦無料)

◆試合方法

(1)団体戦 リーグ戦方法

(1チーム3名)

(2)個人戦 トーナメント方式

(三段以下の部、四段以上の部)

◆申し込みは、3月7日までに、石岡地区剣道連盟事務局・鈴木利治へ。

(石岡市太字石岡11,012-5)

☎(24) 1865

牛乳パックの回収にご協力を
——くらしの中の森林資源——

石岡生活学校では、省資源・環境保護のために牛乳パック回収運動を始めました。皆様のご協力をお願いします。
※詳しくは、市役所市民活動課へ。

☎(23) 1111内線129

《回収できないもの》内側が銀色に加工してあるジュースのパック、アルミ箔のはってあるお酒のパックなど。

《回収できるもの》

再生パルプにできるもの。牛乳・ジュースなどの容器(1ℓ、500ml、250ml、200ml)で内側が白いもの)

牛乳パックの出し方



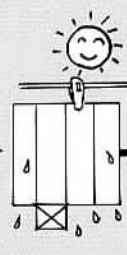
飲んだらすぐ



良くすすぐ



ハサミで開く



乾かす

府中地区公民館
東地区公民館
城南地区公民館
勤労青少年ホーム
福祉会館
市役所
図書館

上のところへ
持っていく

きれいに水洗いし乾かします。成分が残っていると再生不可能になります。

まちの できごと



▲寒風の中、消防出初式が行われました（1月10日）

平成3年石岡市消防出初式が、消防団員、防火クラブ員、関係者など約300名が集まり、石岡小学校庭で行われました。当日、市民会館前広場では119円福祉バザーが開催。20分間で完売してしまうという盛況でした。

北野大博士 まきる 地球環境を語る。



☆日 時 2月23日 午後2時～3時30分

☆場 所 市民会館大ホール

☆テーマ 地球規模の環境問題

「酸性雨・温暖化現象・オゾン層の破壊」

入場無料

〔北野 大〕「財団法人化学品検査協会」の管理部長。OECD（経済協力開発機構）の専門委員、IMO「国際連合海洋汚染」専門委員の日本代表として活躍。

著書多数。「関口宏のサンデーモーニング」「クイズダービー」にレギュラーとして出演。タレントビートたけしの実兄。

こんにちは 赤ちゃん

●黒沢 奈葉 ちゃん

七 月
東石岡二丁目



「なつたら水泳を」と、張り切るお父さん。

毎日奈葉ちゃんは、お母さんの照代さん（31）といっしょに南台やカスミへお散歩。外の空気に触れいつも元気いっぱいです。

寝て足を持つ
お得意ポーズの
奈葉ちゃんに、
「あいさつがし
っかりできる子
になってね」と、お母さんからの一言です。

▲霞ヶ浦導水フェアに千人（十二月九日）
川や水、自然の大切さをテーマに「第1回霞ヶ浦導水フェア」が、市民会館で行われました。当日は、小中学生を中心に、約千人が石岡市周辺から集まりました。



編集後記

「石炭ってどんな物？」小学二年の長男が、突然質問してきました。風呂場で湾岸戦争の説明をして「石油とか石炭」と言った途端、その言葉を捕らえてきたのです。

「学校でも見たことないか？」と言いつつ、グルマストープはとうの昔になくなったことに気付きました。黒いダイヤと呼ばれた「燃える石」。石炭は、確かにこの二十一年で日常から姿を消しています。

一通りの解説をすると長男は、「ああ、あれか。テレビで見たことあるよ」と納得顔。

中学校の先生に尋ねると、「今の中学生たちも知らないでしょう。標本は学校にありますけれど……」という返答でした。それから察すれば、この世は石炭の燃え方も燃え方も、燃やし方も知らない子供たちでいっぱいいます。

石川英輔『大江戸えねるぎー事情』（講談社刊）にあるように、江戸時代の自然に優しいエネルギー利用から現代のトテツモないエネルギー浪費への変貌は、末恐ろしい感じます。

今、忘れ去られようとしている石炭が、何か警告を発しているのでしょうか……。